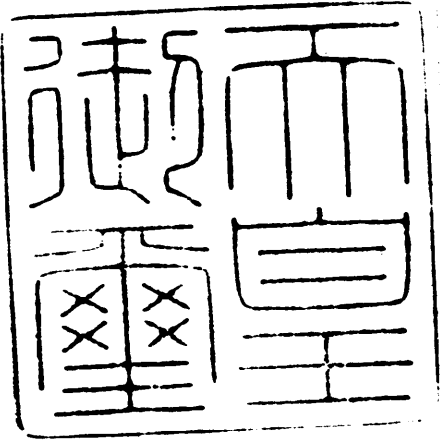


勅令第五百五十號

裕仁



朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ終戰連絡事  
務局官制改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ  
公布セシム

昭和二十年十月一日  
 内閣總理大臣 齋藤 實  
 外務大臣 吉田 茂

勅令第五百五十四號

郵政連絡事務局官制

第一條 郵政連絡事務局ハ外務大臣ノ管理ニ屬シ大東亞戰爭終結ニ  
 關シ聯合國官憲トノ連絡ニ關スル事務ヲ掌ル

第二條 郵政連絡事務局ハ郵政連絡中央事務局及郵政連絡地方事務  
 局トス

地方事務局ノ名稱、位置及所管事項ハ外務大臣之ヲ定ム

第三條 中央事務局ニ左ノ職員ヲ置ク

局長	一人	兼任
次長	二人	兼任
部長	六人	兼任

秘書官 專任一人 專任

公署官 專任百六十三人 專任

連絡官補 專任九十六人 兼任

次長ノ中一人ハ外務次官ヲシテ之ヲ兼メシム

第四條 地方事務局ニ置ジテ左ノ職員ヲ置ク

局長

局長 專任 內國人ヲ充任ト

連絡官 專任 十四人 兼任

連絡官補 專任 三十五人 兼任

局長ハ連絡官ヲ以テ之ニ充ツ

連絡官及連絡官補ノ各地方事務局毎ノ配置ハ總裁之ヲ行フ

第五條 前二條ノ職員ノ外必要ニ加ジ外務大臣ノ奏請ニ依リ關係各  
廳高等官ノ中ヨリ内閣ニ於テ中央事務局長又ハ地方事務局長ノ連絡官  
ヲ命ズルコトヲ得

前條ノ五項ノ規定ハ前項ノ規定ニ依ル地方事務局長ノ連絡官ニ付之  
ヲ準用ス

第六條 中央事務局長ニ總裁官房並ニ總務部、第一部、第二部、第三  
部、第四部及第五部ヲ置ク

總裁官房及各部ノ事務ノ分掌ハ總裁之ヲ定ム

第七條 中央事務局長及地方事務局長ニ參與若干人ヲ置キ局長ニ參與セ  
シム

參與ハ外務大臣ノ奏請ニ依リ關係各廳高等官及學識經驗アル者ノ  
中ヨリ内閣ニ於テ之ヲ命ズ

片  
一

第八條 總長ハ局務ヲ統理シ所部ノ職員ヲ指揮監督シ中央事務局及  
地方事務局ノ連絡官補ノ進退ヲ專行ス

第九條 次長ハ總長ヲ佐ケ局務ヲ掌理ス

第十條 部長ハ總長ノ命ヲ承ケ各部ノ部務ヲ掌理ス

第十一條 秘書官ハ總長ノ命ヲ承ケ機密ニ關スル事務ヲ掌理ス

第十二條 局長ハ總長ノ命ヲ承ケ局務ヲ掌理ス

第十三條 連絡官ハ上官ノ命ヲ承ケ中央事務局又ハ地方事務局ノ局

務ヲ掌理ス

第十四條 連絡官補ハ上官ノ指揮ヲ承ケ中央事務局又ハ地方事務局

ノ局務ニ從事ス

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

外務部内ノ高等官又ハ列任官エシテ本令施行ノ際現ニ移動連絡中央  
事務局ノ連絡官補ハ連絡官補又ハ移動連絡地方事務局ノ連絡官補ハ  
連絡官補ノ職ニ在ルモノ別ニ辭令ヲ發セラザレザルトキハ次々其ノ職  
名ト同一名ノ官ニ同官等俸給ヲ以テ任セラレタルモノトス